

人事

教育委員会からの
お知らせ

9月30日の町教育委員会では互選され、10月1日付けで次の方が教育委員長、委員長職務代理者に就任しました。任期は10月1日から1年間です。



●教育委員長
薩井義男さん(神田南)

●教育委員長職務代理者
井戸沼哲夫さん(松倉)

平成18年「成人式」の
開催について

町が開催する平成18年「成人式」は、来年1月8日(日)に行いますので、1月9日の「成人の日」とお間違えのないようにお願いします。
なお、該当する方は次のとおりです。(後日、通知します。)

●平成18年「成人式」該当者
昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方。または、平成12年度矢吹中学校卒業生。

中央公民館

福島県地域づくりサポート事業
「出逢い＆ふれあいの会」
STEADYの案内

「出逢い＆ふれあいの会」では、出逢いの場を求めている男性、女性の方を募集して

います。

今年8月のSTEADY1、10月のSTEADY2に引き続き、STEADY3となる今回は、「クリスマスパーティー形式による模擬結婚式」を行います。出逢いの場を求める方はもちろん、この機会に将来に向けてステップ・アップしたい方も、どうぞ、ご参加ください。
日時 12月18日(日)
午後1時～午後6時
会場 ホテルサンルート白河
(JR新白河駅前)

対象
白河市と西白河郡内に住む男女。(女性は他地域からの参加も可能です。)

募集人員
男性60名・女性60名
参加費
男性5千円・女性3千円
応募方法
参加を希望される方は、11月21日(月)から12月5日(月)まで、電話またはFAXで下記へお申し込みください。

お問い合わせ一覧

- 町役場 ☎(42)21110
- 保健福祉センター ☎(44)23006
- 子育て支援センター ☎(44)5233
- 健康センター ☎(42)2615
- 温水プール ☎(44)5050
- 上下水道課 ☎(42)2223
- 教育委員会 ☎(44)4400
(学校教育課)
- 生涯学習課 ☎(42)2869
- 中央公民館 ☎(42)2829
- 文化センター ☎(44)4000
- 図書館 ☎(44)3595
- ふるさと森 ☎(42)4506

白河市(表郷庁舎) 総務課
地域振興係
☎(32)21111
FAX(32)3209

お知らせ
住民異動届には「身分証明書」が必要ですよ。

町では、転入届、転居届などの住民異動届をいただいた際に、届出人(届出書を持参する人)の方の身分証明書を提示していただくことになっています。

これは、第三者のなりすましによる転出届や転入届を未然に防ぎ、みなさんが安全で安心な生活ができるように届出人の本人確認を行うものです。

●身分証明書となる主なもの
①住民基本台帳カード、旅券(パスポート)、運転免許証など、官公署が発行した書類等で本人の写真が貼付されているもの

最低賃金は確認
しましたか?

福島県の最低賃金が変わりました。
●時間額 614円
(平成17年10月1日から効力を発生しています。)

白河労働基準監督署
☎(24)1391

平成18年度から
「森林環境税」が
導入されます。

県では、県民全体で森林を守り育て、恵み豊かな環境を将来の世代に引き継いでいくため、「県民一人一人が参画する森林づくり」に取り組み財源として、「森林環境税」を平成18年度から導入するこ

とになりました。

●「森林環境税」は、個人の方は原則として年額1,000円を町県民税均等割に加算して納めていただきます。

●森林環境税の税収は、森林との共生関係の形成、森林環境の適正な保全、市町村での森林環境保全への取り組みなどのために使われます。

税の仕組みに関すること
県庁 税務企画グループ
☎024(521)7067

②税の使いみちに関すること
県庁 森林計画グループ
☎024(521)7423

「年金はあなたが主人
公です。」
11月6日・12日は「年金週間」

社会保険庁では、「いい老後」にちなんで、毎年11月6

健康づくり情報板

やぶきっ子の健康を考える④
「タバコと歯周病」

喫煙は体にさまざまな害を与えますが、歯の健康にも深く関係しています。

歯ぐきの病気にして知られている「歯周病」は、喫煙開始年齢が早ければ早いほど、喫煙本数が多ければ多いほど進行が早く、また治りも悪くなるといわれています。

今年度、町が主催した「歯科食育出前講座」(町内小中学生対象)では、歯科衛生士の方もこのことについてふれ、低年齢の喫煙防止の重要性を訴えました。

●「歯周病」は、歯と歯肉の境にたまったプラーク(歯垢)のなかの歯周病菌が、歯の周りの部分を壊していく歯ぐきの病気です。

(矢吹中「矢吹っ子の健康を考える会報」より)

※問い合わせ先

保健福祉課保健係 ☎(44)2300



～おいしい食事は
健康な歯から～

あなただけの
心の「絵本」をさがして…



『はせがわくんきらいや』
長谷川集平 著 ブッキング
障がいのあるはせがわくんを、クラスのお荷物と感じていたガキ大将は、障がいの原因を知り、はせがわくんへの思いが変化していきます。

『わたし いややねん』
古村敬子・文 松下香住・絵
備成社

障がいを持ち、外出する時は車いすを使う著者の心情を、車椅子だけの絵で見事に表現しています。



日から12日を「年金週間」と定めています。
近年、平均寿命がますます延びています。長寿は大変喜ばしいことですが、現在のようにな少子化時代には長い老後生活の保障を、自分の言葉にも頼るだけでは万全とは言えません。また、貯蓄などを備えることも大切ですが、将来の経済社会がどうなっていくのか、そのうえ自分が何歳まで生きて、どれくらいの備えが必要なのかは誰にも分かりません。

体で老後を支える仕組みである国民年金など、公的年金の果たす役割はますます重要になってくるのです。
公的年金は、将来の経済社会がどのように変わろうとも、やがて誰にでも訪れる長い老後の収入確保を約束できる唯一のものなのです。
ぜひ、この機会に自分自身の年金について、考えてみましょう。

福島社会保険事務局白河事務所
☎(27)4165